2008

豊かで 住みよい 町づくり

議会だより

上勝

VoL. 30

6月定例会

2008. 8.1 発行

主な内容

- 6月定例会 …… 2 ▸ 3
- 一般質問 …… 4 ▸ 10
- 委員会報告 …… 11 ▸ 13
- 議会傍聴記 …… 14

第3回定例会

会期　12日
開会　平成20年6月13日
閉会　平成20年6月24日

第1日（6月13日）

笠松町長より提案理由の説明があった。

承認
専決処分の承認を求めることについて
税条例の改正など5件

提案
農業委員会委員の定数条例の改正など条例改正議案4件
平成20年度一般会計補正予算など補正予算議案4件
事務組合規約変更議案1件
備品の購入契約締結議案1件

大杉荘での壺作り

第2日（6月20日）

一般質問を議長を除く7名全員が行う。

同意
固定資産評価審査委員会委員任命2名

採択
農業委員会委員推薦3名

第3日（6月24日）

可決
第1日目の提案議案10件

否決
補正予算修正案1件

同意
教育委員会委員1名

採択
林野事業の健全化を求める意見書1件

不採択
非核日本宣言を求める請願1件

報告
第3セクター5社及び土地開発公社の19年度決算報告

中分橋補修工事完了

一般会計補正予算

7,949万4千円追加し
23億7,249万4千円

主なものは

- 特用林産物栽培施設濾過器修繕
- 月ヶ谷温泉交流施設管理委託料
- 交付金事業による道路改良工事 など

特別会計補正予算

1億2,288万5千円追加し
7億8,451万8千円

補正したものは

- 国民健康保険（事業勘定）特別会計
- 介護保険特別会計
- 老人保険事業特別会計

今後の大きなうごき

日本で最も美しい村連合総会

10月7日8日 上勝町で開催

美しい村の関係者が全国から130名程来町予定。
総会後町内を視察されます。
今から少しでも町内美化に努めていきたいものです。

the most beautiful villages in japan

地域ICT未来フェスタ2008inとくしま

11月8日9日 上勝町もサテライト会場として参加

内容はまだ未定ですが、これを機会に情報通信技術を身近なものとしてとらえてほしいです。

上勝町固定資産評価審査委員会委員

関　祥子

田中豊司

徳永恵一

上勝町農業委員会委員

古田勝子
山西艶子
一尾博
の3名を推薦しました

一般質問

町政を問う

6月定例会の一般質問には
7人が質問しました。

どうなる県道上那賀線
大丈夫か 高齢者の健康維持
鳥獣害対策、地震対策

鹿島國男 議員

問 正木地区の改良工区は。

答 建設課長

平成20年度1億5000万円程度、21・22年度でトンネル工事予定、23年度完成を目標に進めている。

問 後期高齢者の健康診断は。

答 住民課長

19年度は、後期高齢者の該当者は166名受けた。20年度は随時希望者には検診を受けてもらっている。

問 ゼロウェイストアカデミーは。

答 住民課長

介護予防活動センターでは、生き甲斐をもった豊かな生活を支援する目的で設置、パソコン教室・古布古着リメイク等体験教室を開催している。希望者は自由に参加できる。

問 鳥獣害対策は。

答 産業課長

「徳島強い農林産業づくり事業」があり、補助金を出している。今年、上勝町鳥獣害防止対策協議会を設立した。今年は、被害の調査・講習会・防護策の研究を実施予定。

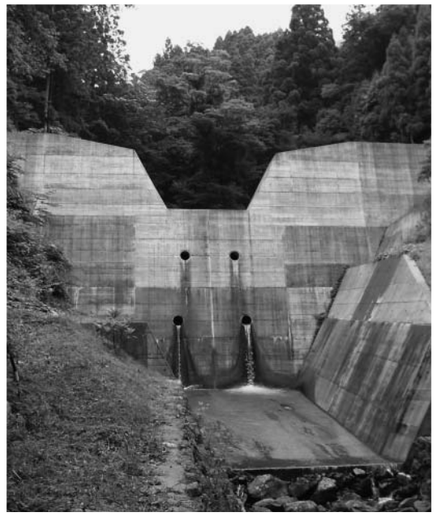
問 本町の地震対策は。

答 町長 河川、民家、危険箇所の調査はできていない。

地滑り対策工事・砂防・治山・道路工事等については、予算の範囲内で完了した。

民家については、耐震診断工事に県・町の補助金を出す制度がある。現在18戸が診断を受けたが、対策工事は今の所要望がない。

他 国文祭、ICT未来フェスタについて質問しました。



通常砂防事業（蔭地区）

片山文昭 議員

国土調査の進捗状況

国土調査の進捗状況は

問 国土調査事業を実施して10年になるが、補助事業での進捗状況はいくらか。町単事業での杭打ち事業の進捗状況はいくらか。

答 税務課長

地籍調査対象面積は108.68平方キロとなっている。平成9年度より着手を致し10年以上が経過しており、平成19年度で約20％の進捗率だ。町単事業での杭打ち事業の進捗状況は把握出来ていないが、164件4万9,729本支給している。今後も積極的に推進していく。

ゴミステーションで集めたゴミの処理方法は

日々ケ谷ゴミステーション

問 町民が苦労して34品目に集めたゴミをどのような方法で業者に引き取って貰っているか。販売している物はどのくらいか。

答 産業課長

綿・アルミ・スチール・他2品目で約181万8千円の売上があり一般会計へ入金している。

公共事業依存からの脱却

問 公共事業は本町経済基盤の中心であったと思う。しかし、三位一体改革等により公共事業の削減と合わせて国・県・町村の財政状況の悪化が拍車を掛け減少し続けている。どのような救済策を講じたのか。また、今後どのような施策を講じ、建設業に従事していた人達を上勝町に定住させるのか。

答 町長 本町の公共事業のピークは平成12年度約36億円で昨年度約9億1千万円で25％までに減少した。今後に於いても増加の見込みはない。

業者への指導は、他の業種への転換等の勉強会を実施してきた。また、業者に於いて調査研究費が必要であればふるさと創生夢基金より捻出し支援していく。

他1件 ㈱上勝バイオの品質管理等について質問しました。

南岡中央線補修工事予定箇所

三セク危機と福祉の危機

明本恵一 議員

上勝ケーブルテレビで国会論議

問 高齢者を踏み台にした光ファイバーの利用方法を改める必要がある。NTT提出の「個別対応」で可能だ。検討したか。

答 町長 相手のあることだ、NTTと協議し、別途回答する。

問 日本共産党の塩川議員が、国会質問、総務大臣もテレビとインターネットは「別立て料金は可能」と答弁した。補助金返還などない。今すぐ交渉開始せよ。

答 町長 不公平感はある。契約期限終了までには具体的に三者で検討、改善すべきは改善する。

ダミーつくって高齢者収奪

問 この補助事業、全国（18件20自治体）のインターネット加入率平均は37％だ。上勝町は86％がインターネットをしている事になっている。多くのダミーをつくり、高齢者を踏み台にし収奪している。

答 町長 ダミーと言うが、佐那河内も同じだ。86％住民に協力いただき事業が採択された。

楽ビジョンが見られていない

問 コンテンツ（放送番組）の貧弱が一因だ。予算を付け豊富な番組を提供しては。

答 町長 今年度126万円計上した。実質的に、これではやれない。必要に応じて補正をくむ。

議会放送早く

問 光ファイバー導入の目玉は議会放送である。遅れている。一般質問を早く放送する熱意を示せ。

答 総務課長 どんな内容にするか、議会の合意形成を先ずして頂きたい。一般質問を全部したとすれば、年間147万円の経費となる。

後期高齢者医療制度は廃止を

問 年金から天引き・差別診療・高い保険料、廃止以外にないと思う。町長は広域連合議員としてどのように考えているか。

答 町長 国会で論議・決定されたことだ。現状ではやむを得ない。低所得者層の減免措置は是非やらねばならない。

問 「健診の年齢差別」をやめ、後期高齢者も町独自に健診を実施すべきだ。その費用はおよそいくらとなるか。

答 住民課長 町単事業で実施したときの費用は（従来の受診率より推計）87万円程度です。

上勝いっきゅうの赤字穴埋め

問 大赤字は「親方日の丸」式の経営体質にある。社長である町長の責任は。

また、倒産の危機は資金供与でなく「貸付金」で回避できるのではないか。

答 町長 責任は当然私にある。元凸版印刷の徳島支店長影山取締役を先頭に改善を図る。

運転資金は、既に町から2千万円借りている。1,200万円は赤字補填と思わない。既にいっきゅうと契約済みだ。

問 民間から温泉掘削の申出があったが、その条件は、検討に値するのではないか。

答 町長 温泉掘削は、私も必要と思っている。場所的な問題で運転経費が出ない。申出は徳島駅前のホテルで掘った業者だ。

教育予算の流用と給食費の値上げ

問 新聞報道によると、教材費、図書購入費等が目的外に流用されている。当町ではどうか。流用を止め、学級集金額等を減らし、父母負担額の軽減をはかれないか。

答 教育長 当町19年度交付額は小学校24万800円（措置率56・5％）中学校10万円（措置率32・3％）です。

問 給食費の値上げを検討中とも書かれていた。父母負担を増やし、児童生徒招致の政策に水を差す。逆風とならないか。

答 教育長 年度当初、学校から要望があった予算は満額認めている。

給食費については、食材・燃料費が高騰し、給食の内容を維持していくのが厳しい。

続・チップ用木材の値上げを!!

渡部厚子 議員

問 もくさんは今年度木頭の流木を300トン、キロ3.5円で予約している。去年の残り材も200トンあり、今年の必要量は賄えるとのこと。

つまり上勝の木は必要ないということか。間伐材の利用が目的の事業なのにこれでいいのか。

答 町長 来年度にチップ機器類のもくさん指定管理が終了する。今年12月までに新たに公募してこの仕組みとチップの販売価格を改定したいと考えている。

問 重油の値上りで、温泉はチップボイラー利用で差額利益が19年度で500万円程出ている。これを間伐材の買取り価格に上乗せするつもりはないのか。

チップボイラー導入は第三セクターだけの利益のためだったのか。

答 町長 温泉がチップ単価を改定すれば、間伐材の買い取り単価も改定したい。

学童保育は厳しい

問 学童保育は老人福祉センターを間借りして運営しているため部屋数も少なく遊び場もなく苦労している。改善策は考えているのか。

答 教育長 当初から施設を学校に置ければ良かったがそれもかなわず、公民館、空き家等を検討したが良い物件がなかった。

また、最初は利用児童も少なかったが人数も増えている。

指導員も二人では厳しく、保護者の協力もいただきたい。センター2階の一室利用も検討に値する。今後担当の住民課から協議があれば改善に取り組んでいきたい。

学童保育施設入口

美しい村と建設業

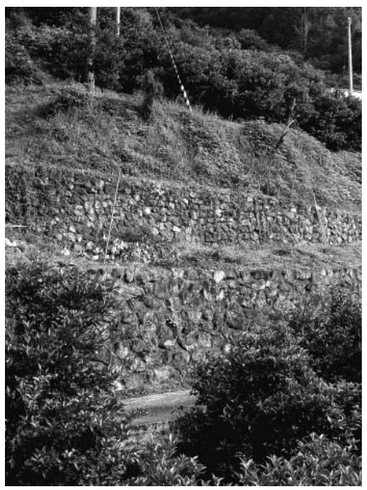
問 美しい村連合に加入して以来、町を美しくする動きがない。

一方、建設業者は公共事業が減り困っている。

そこで道路の壁面や棚田の崩れを石積みで美しく修復する、今まで行った工事を自然工法で直していくなど修景事業に力を入れてはどうか。

答 町長 石積みや木を使っていけるところはしていきたい。その方が事業費の確保もしやすいと思う。

今年中に景観計画も策定するのであわせて考えていきたい。



石垣の風景

公共事業の減少で建設業への対策は

阪松明義 議員

一般競争入札が導入されるということで知事に陳情に行った結果、3,000万円から1,000万円の間については、町内業者で枠を一般競争入札は、やるけど町内でやっていただける。

公共事業の減少

問 19年度の事業費が9億円程度と先ほど町長も言っていたが、全盛期に比べて4分の1の事業量です。本年1月末で従業員、町内外の方をいれて110名が従事していると思います。

答 **町長** 町内業者の重機等保有台数が、バックフォー0.35以上が43台、2tダンプカーが46台という状況です。

この維持管理だけでも仕事がなければ大変ということで業者におかれても本当に苦しい状況です。

柚・ゆこうの苗木に助成金を

問 昨年は原料も高値で売れ、生産者も生産意欲が出てきたようです。耕作放棄地に新植を考えている方もあるようです。彩の苗木に補助を出しているので、柚、ゆこうの苗木にも助成しては。

答 **産業課長** この町単事業の制度はありませんが、農産物の処理加工施設の整備事業等を本年予定しておりますが、今後安定した生産量の確保が重要である。農業戦略会議等で意見を聞き、いくら補助するか、考慮して前向きな形で推進していく。

他1件　町内案内板の設置について質問しました。

苗木定植状況

防災対策

多田和幸 議員

問 東南海地震が予測されている。大規模災害時の安否確認、被災状況の把握など正確な情報の収集はどのように行うか。

答 **町長** 検討できていない。自主防災組織を22年までに町内全域で行う。また、研修会などをする。

問 火災現場の指揮命令系統はどのようになっているか。

答 **町長** 団長が行う。

問 杉地地区など携帯電話の受信ができない地域の解消を図ってはどうか。

答 **町長** 関係機関に引き続き要望していく。

上水道の整備は

問 瀬津地区の水道事業はどのようになるか。

答 **建設課長** 簡易水道事業については、19年度に制度改正が行われ、各自治体の簡易水道は21年までに統合計画書を提出するようになった。

問 今後どのようになっていくか。

答 **建設課長** 本年度計画書作成、来年度提出、21年度末区域変更、22年度交付申請、すべての条件が整って最短で23年度一部工事着手。

町営住宅の入居は

問 議員の子女が入居されているが、町長は思惑があって入居を進めたのではないか。

答 **町長** 本人より町へ入居希望があり、課が受理し決裁を受け認めた。

問 樫原地区に公衆トイレを設置しては。

答 **町長** 造るよりも後の管理が難しい。地元と検討する。

公共事業は

問 広域農道の今後の見通しは。

答 **町長** 幅員を6Mから4Mにして早くつなげるように進めている。事業費は対前年比3割減と厳しい現状である。

問 県道旭工区葛又の改良計画は。

答 **町長** 国の方針が変わり、1.5車線化の現道改良になった。本年度は1,000万円の県単事業で進める。

防災訓練の様子

どうなる患者輸送体制

藤田欣宏 議員

問 10年前と比較した時、変わりはあるか。

答 **町長** 平成9年度は53件で、去年度は74件で21件の増加であった。

問 患者輸送車と救急車との違いはあるが、一人暮らし等の方より要請がある場合、担架を担ぐ補助者が不在の場合等々の問題が出てくると思うが。

答 **町長** 補助者がいない場合、近隣の職員が応援するように対応している。

道路の凍結や大雨等による二次災害が心配なときは、近隣の職員、場所によっては消防団員にお願いすることにしているが、極力町職員で対応する。

問 重複して依頼があった場合は。

答 **町長** 公用車で対応する。

上勝町患者輸送車

建設事業の確保は

問 建設事業が少なくなり、上勝町よ、さようならと業者が廃業した場合、今までの除雪作業や土砂の除去作業が遅れたり、できなくなったりと問題が出てくる。建設事業の確保が必要と思うが。

答 **町長** 公共事業の削減で業として成り立つのか、その辺も含め検討する。入札制度も含め、上勝町内での県営事業は上勝町に全部財源も含めて委託できないかと話はしている。

楽ビジョンの活用

問 この町ワンダフルで勝浦町だよりは315回、上勝町は6回しか情報を提供していない。もったいないと思うが。

答 **総務課長** イベント情報の作品づくりを重視してきた。勝浦町のような情報提供は活発ではなかった。今後、防災無線や広報紙で提供していること等、検討し提供していきたい。

いろどりの商標登録

問 いろどり産業は国際的な産業になった。商標登録をすべきと思うが。

答 **産業課長** いろどりで地域団体登録商標をとることは難しいという見解が示されている。農業戦略会議で費用対効果とブランドをどう残すか、いろいろな角度から勉強したい。

他に公民館等の委託管理費の違いについても質問しました。

産業建設常任委員会 視察報告

平成20年4月24日

㈱上勝バイオ

上勝バイオは町内で従業員数の最も多い会社である。新商品の乾燥カットしいたけの販売が好調とのこと。原油価格が高騰、機械も損傷が多くなってきた。省エネに務め業績を上げていきたいとのことである。

㈱ウインズ

ウインズは国土調査事業の減少、歳入不足をボーナスカットで乗り切った。今後は町道台帳など電子化の新事業に参画できないかと研究中だ。

㈱いっきゅう

いっきゅうは新しい企画、オンリーワンサービスで売上を伸ばす予定。チップボイラー入口に枝などが詰まって苦労をしている。

㈱いろどり

視察者もセミナー参加者も人数は増えている。上勝町に移住して、いろどりをやりたいという問い合わせが多くあるそうだ。やはり後継者作りが課題である。

㈱もくさん

生ごみ処理機用のチップ製造器を導入。材木価格の低迷により苦しい状況。町内の受注だけに頼らず、町外からの受注を取れるよう頑張ってほしい。

JA東とくしま椎茸パックセンター
も視察しました。

広報調査特別委員会 報告

平成20年5月19・20日

町村議会広報全国コンクールに入選した町

島根県 飯南町

広島県 坂町

飯南町での研修

この町の広報紙は写真が美しく、構図、レイアウトが優れているのが入賞の理由。

広報では丁寧語は使わないことで統一。陳情、請願は簡潔にまとめて掲載。また住民からの寄稿を毎号お願いして興味を引くようしている。

レイアウトは空白を多くし、余裕のある紙面をこころがけている。

写真の殆どは委員長が趣味を生かして町内を走り廻って撮ってくる。子供達の写真をうっかり撮ろうとすると警察に通報されたりと、苦労するとのことだった。

（渡部）

坂町での研修

この町は、定例会を月の第1週に開会し、閉会後すぐに編集し、翌月1日に発行していた。

内容は、子供向けに議会クイズ、まちの声として「ありゃあどうなったんかいのう」と以前の質問の結果を報告している。

また、質問は短めにまとめてあり、とくに読んでほしい項目は背景色を付けていて、読みやすかった。編集からレイアウトまで3台のパソコンを使用している。

（鹿島）

給食センター

幼稚園

総務常任委員会 報告

平成20年５月27日

学校訪問

給食センターで新田栄養教諭から説明がありました。幼稚園一小学校で授業参観、大久保校長他先生方と話し合い。

中学校で給食・授業参観のあと、土佐校長他先生方と話し合い。彩保育園で高橋園長より説明をうける。学童保育あすなろで酒井さんから説明をうける。　（阪松）

上勝小学校

彩保育園

上勝中学校

学童保育 あすなろ

▲福原婦人部健祥会訪問

去年も傍聴しましたが、今まで長いことずっと女性議員がいなかった。私も県の男女共同参画リーダー会の議員をしていて、県でも女性を増やして下さいと要望していた。とにかく小さいことに気がつく女性の声を議会に反映してほしい。

（男女共同参画をめざす女性）

議会傍聴記

初めての議会傍聴への参加ですが、たくさんの傍聴者がいることによって議会に携わる人達の緊張感が増し、真剣な議論、前向きな意見が出て議会を充実させていました。

私たち町民の意見を各議員さん達にどんどん提案することは勿論ですが、その意見が町政で反映されているか確認するためにも、もっと大勢の町民が傍聴する必要があることがわかりました。そして、それが町の活性化に繋がっていくと思います。

私達はもっと町政を理解し、熟知し、大いに関心を持って傍聴しなければならないと思います。

最後ですが、今回の傍聴人数が議会始まって以来の多人数だと聞きました。私達の町が、衰退する上勝町ではなく、成長する上勝町であるために次回も是非行きたいと思っています。

（傍示T・Y）

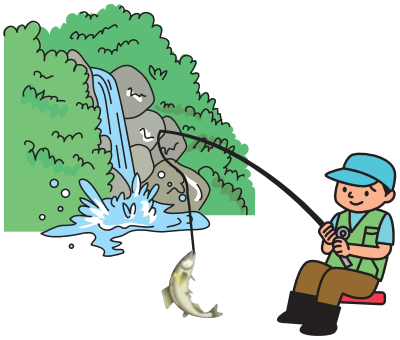
昨年の12月議員改選後、第3回第2日目の議会。議員7名各氏の一般質問、熱のこもった町政への要望、町民にとって気になる「安全且つ安心な地域づくり」への提言、質問、そして理事者側（町長、担当課長）の答弁。傍聴者が多いほど「力が入る」とのこと。

議会に対し、町民一人ひとりが関心を持ち、関わり合う事で「より良き町づくりが出来るのではないか」と感じた。

諸事厳しき折ではありますが、町政発展の為「諦めない、ねばり強い」議会活動を期待し、議員各位の御健康と今後益々の御活躍を祈念致します。

（ヨッチャン）

編集後記



川面に香魚おどる季節、適度な水量もあり、川岸には竿の列、しかし、釣果は今ひとつ。

今回新議員になって議長を除く全員が一般質問をした。傍聴者も多く活気にあふれた議会であった。次回からも多くの住民が傍聴に来てくれるよう、皆様方のご意見ご指導をいただき、皆様方の要望に応えられるよう自己研鑽を図っていきたい。

（片山）

発行／上勝町議会　〒771-4501　徳島県勝浦郡上勝町福原　☎0885(46)0111　編集／議会広報調査特別委員会　印刷／鳥海印刷㈲